

一般 A 会員

旭ハウス工業株式会社

 旭ハウス工業株式会社



株式会社ハマネツ

Hamanetsu



日野屋株式会社

 Hinoya



みのる産業株式会社

 みのる産業株式会社



一般 B 会員

ウォレットジャパン株式会社

WALLET TC



トヨタ自動車株式会社

TOYOTA



ニシム電子工業株式会社

nishimu
ニシム電子工業



レンタル・関連商材会員

株式会社伊吹正

 株式会社 伊吹正



株式会社ケイトップ

KTOP



ベクセス株式会社

BEQ
CES



日本セイフティー株式会社

 日本セイフティー株式会社



株式会社ユーミックス

U-MIX



一般社団法人 日本仮設トイレ工業会
Japan Temporary Toilet Manufactures Association



公式HP : <https://www.2026jttma.com>

E-Mail : official@2026jttma.com

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町2-10-31 IWビル1F

会長挨拶

一般社団法人日本仮設トイレ工業会は、仮設トイレの製造・レンタル・維持管理に携わる多くの事業者によって構成され、建設現場やイベント会場はもちろん、災害発生時には生活環境を支える極めて重要な役割を担っています。

しかしながら、国内においては長らく製品仕様や運用方法に関する統一した基準が十分に整備されておらず、業界としての意見集約や情報発信の仕組みも未成熟な状況にありました。当工業会は、これらの課題を解決し、安定した供給体制の確立、適切な設置・管理方法の普及、そして会員事業者が共通の価値観を持って業務に取り組める環境づくりを目的として設立されたものです。

また近年は国際標準化の必要性が高まり、各国が自国の実情や知見を国際規格に反映させることが求められています。当工業会としても、日本の利用状況や品質要求を的確に発信し、国内の調達・運用に適した基準を維持していくことが重要な使命です。

今後も会員各社および関係行政機関との連携をさらに強化し、業界全体の発展と安全・安心な社会づくりに貢献してまいります。

2026年4月 一般社団法人日本仮設トイレ工業会

会長

積田 喜信

ビジョン

- 理念 仮設トイレを通じて、人命と尊厳を守る衛生環境の向上に貢献する。
- ビジョン 業界横断の連携により、品質・企画基準を確立し、平常時から災害時まで円滑な供給・運用可能な体制を構築する。

設立経緯

仮設トイレは、建設現場やイベント、さらには災害時の避難所において、人々の衛生環境と尊厳を支える重要な社会基盤です。近年は建設現場での「快適トイレ」原則化や、災害対応の高度化、さらには移動式トイレの国際標準化の進展などにより、業界として統一的な基準づくりと連携体制の構築が求められています。しかし、これまで国内には仮設トイレ分野を代表する恒常的な団体が存在していませんでした。

こうした背景を踏まえ、製造・レンタル・維持管理などに携わる事業者が連携し、品質向上と安定供給体制の確立、そして社会への責任ある発信を目的として「一般社団法人 日本仮設トイレ工業会」を設立いたしました。

事業内容

- (1) 仮設トイレおよび関連製品の品質向上と基準整備
- (2) 建設現場および災害時における衛生環境の改善推進
- (3) 災害時の供給・設置・維持管理体制の構築
- (4) 利用実態や制度動向に関する調査・研究および提言
- (5) 行政・関係団体との連携強化と業界意見の発信

役員

役名	氏名	会社名	役職
会長	積田 喜信	日野屋株式会社	代表取締役社長
副会長	武陵 守利	旭ハウス工業株式会社	代表取締役社長
副会長	河藤 一博	株式会社ハマネツ	代表取締役社長
副会長	生本 尚久	みのる産業株式会社	代表取締役社長
監事	砂岡 豊彦		

沿革

一般社団法人仮設トイレ工業会設立

2026年4月

仮設トイレの品質向上と適正な普及、災害時における安定供給体制の構築を目的として設立。

ロゴマークについて



分節された幾何形状は、仮設トイレを構成する技術・規格・製造・運用といった複数の要素が積み重なり、ひとつの仕組みとして社会を支えていく様子を表しています。グラデーションによる色の移ろいは、清潔感や水のイメージを表現しています。